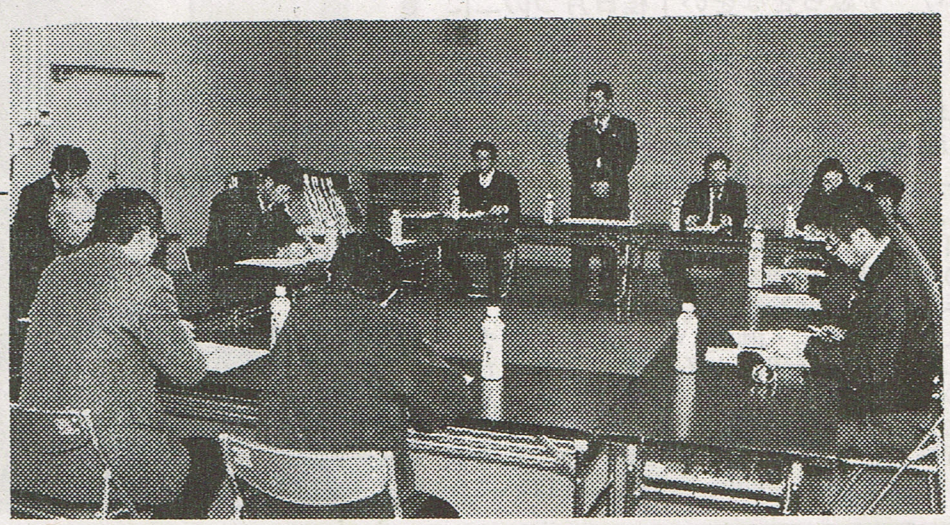
2012年（平成24年）2月24日（金曜日）
（NO，10997）仏滅（旧 2月 3日）
夕刊 矢祭 夕刊矢祭新聞社 日刊（日曜・祭日・第二・第四土曜休刊） 月額1，000円
矢祭町東舘字桃木町42－2 発行人 菊池正典 ☎46－3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

名称を農業再生協議会に
矢祭町地域水田農業推進協議会から変更

24年産米の目標数量配分
水田転作率は36％を設定



矢祭町地域水田農業推進協議会（会長・鈴木庄一JA矢祭支店長）は、二十三日午後三時から山村開発センターにおいて、JA、農業委員会、農事組合、生産組合・団体代表や米穀取扱業者ら委員十六人中九人出席、七人委任状提出のもと開催した。

鈴木会長、東北農政局いわき地域センター、福島県県南農林事務所長、あいさつの後、二十四年産米に係る生産目標数量の配分について、同協議会の名称について変更などについて協議し矢祭町への二十四年産米の生産目標数量は千五百三十三・〇八七トンで、作付面積換算値は三百十二・九一八ヘクタールが配分された。

町の基準水田面積四百八十四ヘクタールのうち作付面積は三百十二ヘクタールは、作付率六十四％にあたり、水田転作率は三十六％となる。

また名称を「地域水田農業推進協議会」から「地域農業再生協議会」に変更することを決め、それに伴う規約、会計処理規程など各種規程を制定するとともに役員を選出した。

名称変更の主旨は、地域農業再生協議会と名称を変更し、役員選出を協議した結果、新会長に片野盛好農業委員会会長、副会長に鈴木庄一JA矢祭支店長、監事に松山道男代表農事組合長が就任した。

新会長に片野盛好農委会長

二十三年度から実施されている農業者戸別所得補償制度は、農業経営の改善、自給率の向上を目指すものであり、この目的を達成するための生産振興をはじめ、作物の生産性を向上する担い手の育成や生産するための農地の利用集積など関係者が一丸となって地域農業の方向付けを行っていくことが重要であり、このための政策課題毎に設置されている地域水田農業推進協議会と担い手育成総合支援協議会を整理統合し、行政と農業団体が協力して「地域農業再生協議会」を設立し、名称を「変更すること」と担い手育成と新規就農者の確保・育成支援など四月から協議会の体制を編成することにしている。

更生保護女性会矢祭支部二十七日座禅研修会

更生保護女性会矢祭支部（菊池千枝子支部長）の研修会は、二十七日午前九時四十分から東慶寺で座禅を体験し、その後ユーパル矢祭で昼食会を開く。

JA棚倉支店新店舗
二十七日オープン式

JA東西しらかわ（鈴木昭雄組合長）の棚倉支店は、東日本大震災で大きな被害を受けたため、現在の場所から棚倉町字崖ノ上三一一地内国道一一八号バイパスに移転し新店舗建設を進めてきたが、この度完成し二十七日午前八時三十分から店舗オープンセレモニーを開く。

◆学校施設等環境放射線測定値・二十二日測定（単位：マイクロシーベルト）

▼東舘小	0・099
▼下関河内小	0・109
▼関岡小	0・110
▼内川小	0・110
▼石井小	0・107
▼矢祭中	0・107
▼東舘幼稚園	0・118
▼石井幼稚園	0・108
▼保育所	0・100

※地上五十cmで測定（矢祭中は一m）

◎環境放射能測定値（矢祭町役場地内）▼二十四日午前九時十分＝0・10マイクロシーベルト。

死亡通知

父 豊田次助 儀

二月二十三日午前十一時四十二分 八十五歳の天寿を全うし永眠致しました ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます

追って葬儀は二月二十六日 正午より『JA斎苑』やすらぎの杜棚倉斎場において仏式にて相営みます

平成二十四年二月二十四日

矢祭町大字小田川字中坪五六―三番地

喪主 豊田秀信
豊田智子
豊田千秋
外親戚一同

ENEOS
自信を持ってオススメ！
ぴったりのタイヤあります。
エネルギーを、ステキに。ENEOS ブリヂストンタイヤ特約店・あいおいニッセイ同和損保代理店
新日本石油 矢祭町給油所
藤井商店 矢祭町関岡字江戸塚1
電話0247(46)2124、2229 FAX(46)2400

スモールハイブリッド
アクア、誕生！

福島トヨペット株式会社
棚倉店 棚倉町大字流字豊先 TEL0247(33)9111

JA斎苑 やすらぎの杜
ご葬儀に関するすべてのご相談・お見積は無料です。
お気軽にお問い合せ下さい。
365日 24時間受付致します
霊柩車・24時間病院～自宅まで
TEL0247－33－1059
棚倉町大字塚原字上野越（118号バイパス沿い）
家族葬・一般葬・社葬・自宅葬・お通夜会場・法要会場・法事
安心と信頼のサービス
総合葬祭『JAやすらぎの会』
随時・会員募集中
（株）JA斎苑やすらぎの杜
ゆったり120台収容駐車場完備

介護予防は「歯」が大事
健康維持へ 歯つらつ栄養教室を開催
食生活の知識や調理実習・口の運動など

町主催による地域支援事業（二次予防高齢者施策）の一環として「歯つらつ栄養教室」が、十二月二十二日から三月八日まで木曜日の六回の日程で、山村開発センターを会場に開催されている。

高齢者を対象に、長生きするなら元気で好きなことをして、人の世話にならず過ごしたいという思いを持ち、健康に関する正しい知識を得て、無理のない運動を続けるよう指導することを目的に「歯つらつ栄養教室」のほか「運動実践教室」も開いている。

栄養教室は、口の機能や栄養状態が低下してきた高齢者に、食生活に関する正しい知識を得てもらい、口の運動や手入れの仕方などを学んで、おいしく楽しく、安全な食生活を営んでもらうよう支援している。

管理栄養士や歯科衛生士を講師に、第一回目は問診・個別相談、二回目は「低栄養予防」しかっりの「噛んで唾液を出そう」三回目は「病気にならない口の手入れの仕方」四回目は「たかが歯の病気？！」「適度な塩味を知ろう」を「テーマに講義や実技を受講してきた。

五回目は二月二十三日「身近な食材でバランスのよい食事」の調理実習を行い、六回目の三月八日に問診・個別相談・修了式で全日程を閉じる。

▼大供・稲荷神社の「初午」祭典は、二十五日・二十六日の日程で開催する。

▼東石民主商工会矢祭支部の税金申告学習会は、二十六日午前十一時から町中央公民館で開く。

▼二十七日の所得申告相談会場＝下石井多目的共同利用施設（下石井第一地区対象）

▼矢祭ヨーガ健康クラブは、二十七日午前十時から町中央公民館で開く。

◇二十六日の当番医 塙厚生病院 塙町☎四三―一一四五

東白川環境エネルギー山村暮らしセミナー

福島県県南地方振興局主催の「ちょっと東北福島県東白川都市交流事業」「東白川・環境エネルギー未来型山村暮らしセミナー」は、二月二十五日、三月三日・四日、三月十七日・十八日の六回日程で開く。

NPO法人あぶくまエヌエスネット（鮫川村）が運営し、興味関心のある高校生から大人までの参加者を募集している。

日程は次の通り。

▼第一回（二月二十五日）十二時四十五分～講演「バイオ（自然）エネルギーと暮らし」講師・佐々木豊志氏、「東白川山村都市交流の在り方ってシンポジウム」

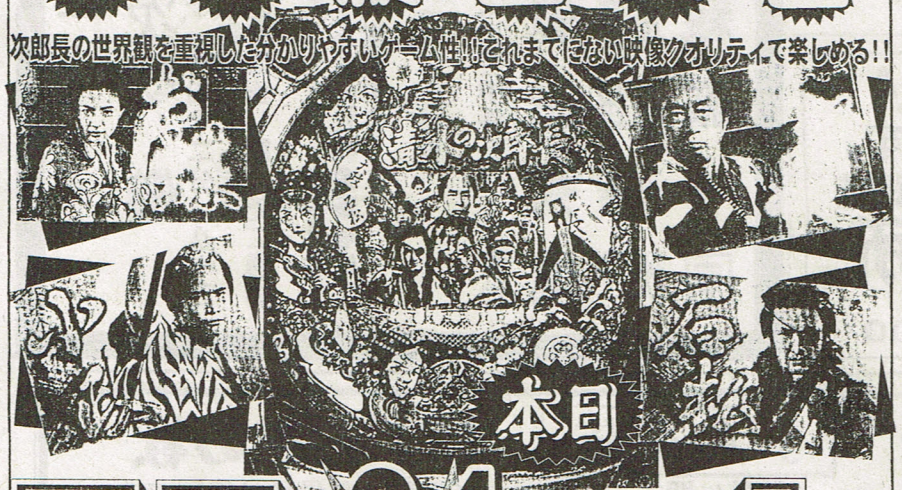
▼第二回（二月二十六日）九時三十分～塙町農家「地域交流会・農地視察」

▼第三回（三月三日）十二時四十五分～道の駅はなわ、「若者が希望の持てる東白川地域の将来を探る」塙工業高校代表意見発表「放射線と向き合い山村でどう暮らすか」講師・玄侑宗久氏。

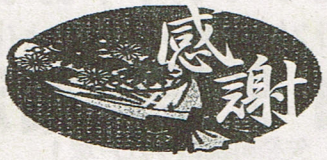
▼第四回（三月四日）九時三十分～鮫川村手まめ館、地域交流会。

▼第五回（三月十七日）十二時四十五分～道の駅はなわ「グループワーク」塙工業高校有志諸君「振り返り自分たちに何が出来るか！発表」講師・畦田堅持氏。

▼第六回（三月十八日）九時三十分～鮫川村、地域交流会「紙漉視察体験」。

CR新台入替
次郎長の世界観を重視した分かりやすいゲーム性!!これまでにない映像クオリティで楽しめる!!


開店 24日 9:30
土・日・祭日は 9時 開店
パチンコ パチスロ サンプラザ
※車止荒し、置引き等にご注意下さい。 矢祭町小田川 TEL 46-2322

幹事さん！おまかせ


送別会 歓迎会
（一次会二次会；同じ場所で出来て好評です）
カラオケ&ボウリング
Aコース 焼酎 おつまみ2皿サービス
Bコース 焼酎サービス

TANAGURA Arrow Bowl ボーカル南
0247-33-3155 33-8155
◎最新コンピューターで面白さ2倍
△映像が面白い
◇画面が楽しい ☆写真が写る・・・